

まちの出来事

from.
photoclip

5月 | May

1 環境省羽幌自然保護官事務所が4月にあらたに設置した天売島の繁殖地内のカメラにより、抱卵しているウミガラスの姿が、はじめて確認されました。順調に育てば、6月下旬～7月上旬頃にはヒナが生まれる見通しです。(5/27)

2 ビオトープ「自然空間はぼろ」で植樹が行われました。羽幌みんなで作る自然空間協議会会員のほか、北るもい漁協女性部、羽幌高校1年生など約100名が参加し、550本の苗木を植えました。(5/28)

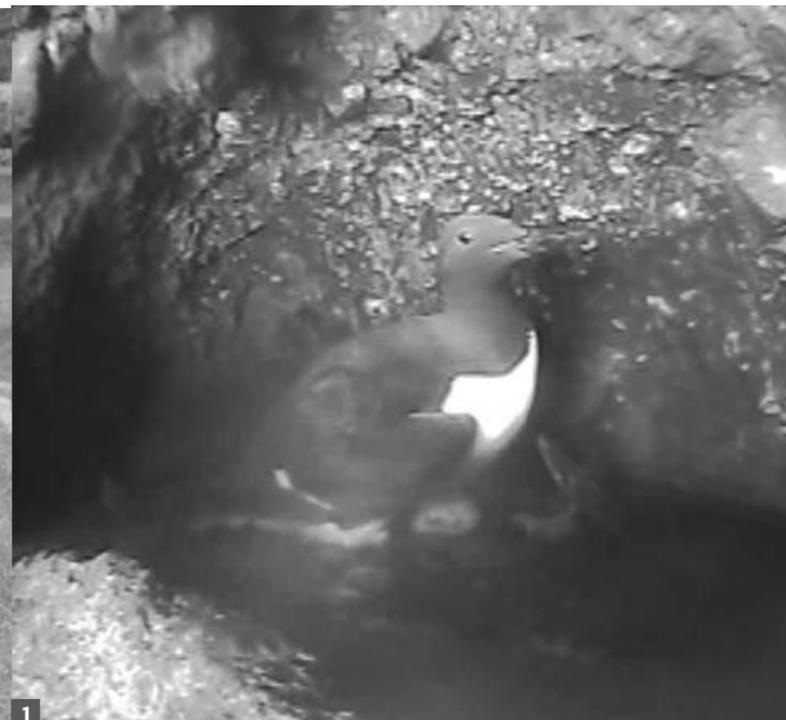
3 公民館主催の羽幌町子ども自然教室が開校し、初回は公民館を出発して町民スキー場まで、サイクリングに出かけました。みんな元気にペダルをこいで春の羽幌の自然を満喫しました。(5/12)

4 羽幌保育園の園児たちが、農業試験所で、いも植えを行いました。年中・年長さん14名が、先生からじゃがいもを受け取り、間隔をあけて置き、やさしく土をかけていました。(5/21)

5 天売島で観光シーズンを前に小中高生あわせて22名が合同で島内のクリーン作戦を実施しました。(5/12)

6 羽幌町人権擁護委員が、町内の幼稚園、保育園を訪れ紙芝居「白い魚とサメの子」を上演。子どもたちに、やさしさや思いやりの心、自分らしさが大切と伝えました。(5/22)

まちの出来事はホームページの「フォトクリップ」コーナーでもご紹介しています。



1



2



3



6



4